

**不正行為を行った研究者に対する応募制限期間
(公的研究費の場合)**

応募制限の対象者		不正の程度と 応募制限の期間
不正行為に関与した者	①：研究当初から不正行為を行うことを意図していた場合など、特に悪質な者	10年
	②：不正行為があった研究に係る論文等の著者	当該論文等の責任を負う著者 3～7年 (学術の進展への影響や社会的影響、若しくは行為の悪質さに応じて)
		上記以外の著者 2～3年
	③：①及び②を除く特定不正行為に関与した者	2～3年
不正行為に関与していないものの、不正行為があった研究に係る論文等の責任を負う著者		1～3年 (学術の進展への影響や社会的影響、若しくは行為の悪質さに応じて)

**不正使用及び不正受給を行った研究者に対する
応募制限期間 (公的研究費の場合)**

応募制限の対象者	不正の程度と 応募制限の期間	
不正使用を行った 研究者と共謀者	私的流用の場合、 10年	
	私的流用 以外	①：社会への影響が大きく、 行為の悪質性も高い場合、 5年
		②：①及び③以外の場合、 2～4年
不正受給を行った 研究者と共謀者	③：社会への影響が小さく、 行為の悪質性も低い場合、 1年	
	5年	
不正使用に直接関与していないが善管注意義務に違反した研究者	不正使用を行った者の 応募制限期間の半分 (上限2年、下限1年、端数切り捨て)	

お問い合わせ
相談窓口 (外部資金 / 使用について)
教務部学術研究支援課

TEL 03-5481-3306

FAX 03-5481-5601

E-mail : kenkyu@kokushikan.ac.jp

告発等の受付窓口
監査室

TEL 03-5481-3118

FAX 03-3413-7420

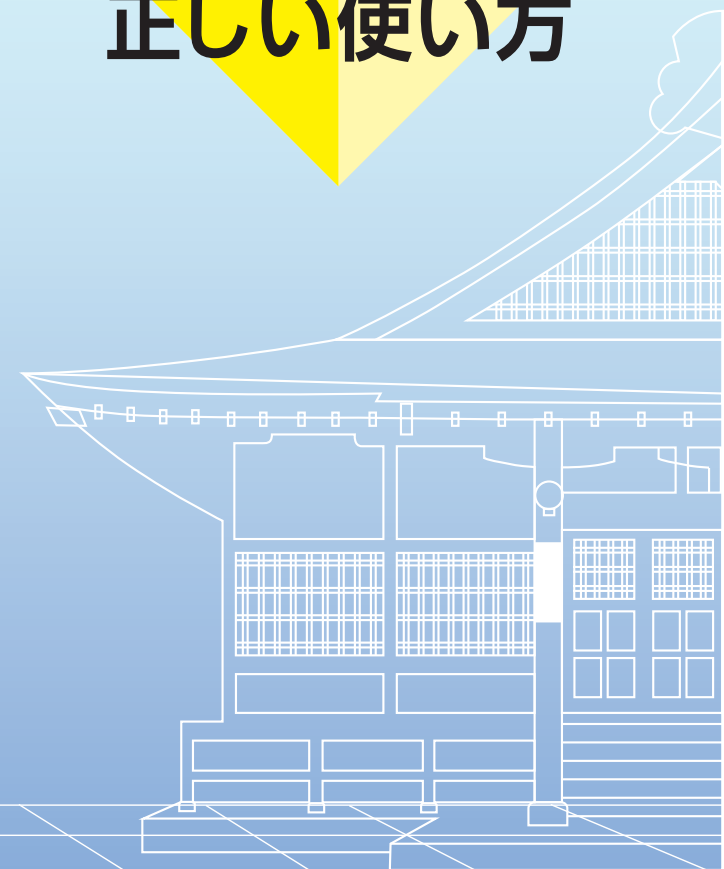
E-mail : kansashitsu@kokushikan.ac.jp

国士舘大学ホームページ内、
「不正防止の取り組み」
 をご覧ください。

<https://www.kokushikan.ac.jp/education/activity/prevent/>



研究費の 正しい使い方



不正使用の事例

カラ謝金

実態のない謝金の全部
または一部を研究費から支出すること。

— 不正の方法 —

■当該教員は、指導学生に対して架空の勤務日時間を出勤表に記載させ、研究補助の業務を実施したように装った。また、機関から振り込まれた謝金を現金で手渡すように指示し還流行為を行った。

カラ出張

水増し請求

実態のない旅費の全部
または一部を研究費から支出すること。

— 不正の方法 —

■当該教員は、自身の出張に関するカラ出張、宿泊日数や交通手段の虚偽申請・報告により現金を得ていた。その他、指導学生にも同様の手法で旅費を支出し、現金を手渡すように指示し還流行為を行った。また、出張実態があるものについても、学生へ支払われた旅費は一旦全額還流し、実費額を報告させ、実費額を渡すことによる還流行為も行った。

— 不正の要因 —

■当該教員は、機関が受講を義務付けたコンプライアンス教育や研究倫理教育を受講・修了しているにもかかわらず、今回のような研究費の不正使用及び不適切な行為を行っており、当該教員の研究倫理及び行動規範遵守の意識の欠如があった。また、研究指導をする当該教員とそれを受ける学生という関係性において、学生がその指示を拒否するという雰囲気が生じにくくなっており、組織としての啓発活動が不十分であった。

■当該機関では、謝金、旅費とも事務部門等による実態確認が必ずしも充分とはいえなかった。

差し替え

目的外使用

実態とは異なる物品等に
研究費を支出すること。

— 不正の方法 —

■当該職員は、私的使用目的の物品を大学名義で業者に発注し、業者からの見積書等に記載してあった物品名等を、学内で使用する品目に書き換え、自らが起案した支出負担行為決議票等に添付し、決裁を経て公金を支出し、私的な物品を購入した。

■当該職員は、備品等の修理が必要となった場合に教員から事務局に提出される物品修理要求書について、教員名を記載した当該要求書を偽造し、自らが起案した支出負担行為決議票等に添付し、決裁を経て公金を支出し、私的な物品を購入した。

— 不正の要因 —

■購入しようとする物品について、支出負担行為決議において、購入の目的等を特に確認しないなど、審査が不十分であった。要求書の添付がなく、要求者が不明な状態でも、購入を認めていた。物品修理要求書の偽造が容易であった。

■納品があった際には、担当係内の手の空いている者が確認及び受取りを行っており、起票者以外の職員が行うことが徹底されていなかった。検査員による検査が、書類検査のみで現品確認を行わないことが多く、不十分であった。